

令和7年2月17日

園児 保護者 各位

学校法人日高学園

認定こども園日高ななつ星 園長 千葉 正睦

認定こども園日高さくらの木 園長 菊池 誉子

令和6年度学校法人日高学園学校評価の公表について

向春の候 保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃は、本園の教育保育活動に対しまして温かいご理解とご協力を賜りまして心より厚く御礼申し上げます

さて、標記につきまして過日、認定こども園日高ななつ星並びに認定こども園日高さくらの木の教職員による自己評価、保護者様によるアンケートを実施し、その結果を学校評価委員会の皆様に報告し、評価をいただきました。

つきましては、保護者の皆様に日高ななつ星並びに日高さくらの木の学校評価の内容を別紙のとおり報告いたします。

保護者並びに学校評価委員の皆様におかれましては、ご多用のところ沢山の声を園にお寄せいただきましたこと心より厚く御礼申し上げます。皆様から頂いた貴重なご意見は、今後の園の運営お呼び教育活動に役立てて参りたいと存じます。

記

1 令和6年度学校法人日高学園学校評価委員会（第2回目）

日 時 令和7年2月13日（木） 午後3時00分から(概ね1時間程度)

場 所 認定こども園日高ななつ星 ゆり組

学校評価委員名簿

役 職	氏 名
学校法人日高学園 評議員	千葉 二郎 様
学校法人日高学園 評議員	岩木 吉幸 様
学校法人日高学園 評議員	高橋 健太郎 様
学識経験者	高橋 豊和 様
学識経験者	佐々木 竜哉 様
学識経験者	藤原 けいと 様
学識経験者（地域枠）	菅原 裕音 様
認定こども園日高ななつ星PTA 会長	千葉 秀幸 様
認定こども園日高さくらの木PTA 会長	小野寺 寛晃 様

説明者

所属・職	氏名
学校法人日高学園 理事長	千葉 洋子
認定こども園日高ななつ星 園長	千葉 正睦
認定こども園日高さくらの木 園長	菊池 誉子
認定こども園日高ななつ星 主幹保育教諭	川原 美智子
認定こども園日高さくらの木 主幹保育教諭	菊地 美樹子

① 学校評価委員の意見（評価）の要約

【日高ななつ星】

- ・ 玄関先に掲示している保護者向けの写真入りエピソード記録については、作成が大変だと思うが、いろいろと家庭に向けて情報を発信して働きかけをしっかりとしている効果がアンケート結果にも出ているのではないかととても良い取り組みだと思った。
- ・ 保護者アンケートが高い回答率であったし、中身に関しても沢山の意見が寄せられている。
- ・ 自己評価については、前向きに課題を沢山挙げている。
- ・ 職員が課題感を持ちながら取り組んでいることを何かの形で発信して欲しい。保護者にも知っていただくと良い効果もあるのではないかと。そのことでアンケートをもう少し詳しく書いてみたくなるかもしれない。PTA の場でも課題共有、取り組み姿勢を共有しながら園と家庭でともにこどもを育ていくという意識を深めて欲しい。
- ・ 自己評価では成果が多く、またしっかりと課題も挙げられている。
- ・ 保育ドキュメンテーションを楽しみにしていて、写真に撮って遠方の祖父母にも送っている。毎日このようにして過ごしている事が共有できて助かっている。
- ・ こども食堂とマルシェの取り組みが地域を絡めて積極的に行っていた。内容も充実していて、その中で地域の方とこどもたち、家庭が一緒になって触れ合えた。
- ・ 来場者が保護者家族に集中していたので、もう少し地域の方を呼び込める発信の取り組みをして欲しい。
- ・ 行事の後、職員の意見交換等の振り返りの機会があったと思うが、運動会やお遊戯会等で参加者の声を拾うようなアンケートを時間をおかずにタイムリーに実施して、次年度に活かすのも非常に良いと感じた。
- ・ 保育者だけでなく、調理員、運転手、事務員など職員全員参加で園経営に関わっていることが伝わってくる。
- ・ 地域を交えての避難訓練は、一年目はここまで。二年目はここまでと中期的にとらえて実施しても良いのではないかと。
- ・ 保護者対応については、いろいろな悩みを抱えている場合も想定されるので、職員のスキルアップのために模擬演習を実施するなどして、実際の対応ができるような研修を実施してみてはどうか。

【日高さくらの木】

- ・先生と子どもの距離がとても近く、温かな雰囲気を感じている。それがとても微笑ましく感じている。
- ・離職する職員が遠方へ就職すると聞いており、とても寂しいと感じた。
- ・保護者アンケートの自由記載に記載している言葉と、職員の自己評価に記載されている成果や課題点に記載されている言葉が非常に結びついていると感じた。園や職員が、このような教育をしているということが保護者にうまく伝わっているからであり、同じようなキーワードが沢山出ていることがとても良いと思った。
- ・就学児を持つ保護者の悩みをぜひ小学校に伝えて欲しい。そのことで、こどもも保護者も安心して小学校に行きたくて欲しい。
- ・保護者アンケートでは沢山の意見が寄せられ、また、職員自己評価でも沢山の意見がありとても良いと感じた。
- ・日高さくらの木と日高ななつ星での職員の研修はどのように行われているのか。
 - >園内研修は、それぞれの園の保育内容や園内の課題解決に向けた内容となっている。
 - >学園内研修や外務研修は、両園の職員が保育の質の向上等を図る内容となっている。
- ・研修の内容や課題解決に向けての内容を保護者と共有できるようにして欲しい。
- ・自己評価で、保護者や地域に向けての情報発信の評価がばらけている。それは個々の目標設定が高いので、マイナス傾向の回答が多くなったのではないか。園で、ここまでできれば良いというところを押さえておけると、自分の一年間の取り組みも頑張ったと評価できると思った。
- ・保護者との情報交換もしっかりしている。せっかく頑張っているなので、振り返りの時に自分自身を認めてあげられるようであれば良いと思った。
- ・安全なものの使い方について、発達段階で理解できることが違ってくるので、繰り返し伝えていくことが大事であると思う。
- ・保護者アンケートで、成長の喜びを書いてもらっていることがとても良いと思った。設問で「楽しく通っているか」というものがよくあるが、ただ楽しい、楽しくないではなくて、こどもたちが成長しているか、できることが増えたかどうかという観点でこどもの姿をとらえて欲しいので、この設問はとても良いと思った。